

2020年度 一般社団法人日本くすり教育研究所 事業計画

概要

会員相互の情報交換や、医療系の団体、企業からの協力もいただきながら、より活発な活動を推し進めていく。会員相互の情報交換の場としてホームページの活動報告、オピニオンなどを充実し、会員相互の活動の把握を可能にし、より高度な活動を目指す。

活動内容としては、青少年への医薬品教育、薬物乱用防止教育を中心に、飲酒・喫煙の害、アンチドーピング、さらには市民、医療従事者、教員への啓発活動など、会員の専門分野の活動に積極的に取り組んでいく。また、保護者への情報発信・啓発活動にも取り組んでいく。

本年度から新学習指導要領での教育が始まる。次期改訂に向けて、小学校学習指導要領への医薬品教育の導入を目指す活動を検討する。

1. 会員数の増加のための広報活動と正会員の活動への積極的参加

| | | |
|----|---------|--------|
| 目標 | メルマガ会員: | 1,500名 |
| | 正会員: | 150名 |
| | 賛助会員: | 2社(4口) |

2. ホームページによる情報提供などの充実

会員からの活動情報を掲載するサイトの充実を目指す。

会員活動リストを充実化

くすり教育に関するオピニオンの継続(理事に原稿依頼)

3. ホームページ「薬剤師からのひとこと」コンテンツの充実

ひとこと素材検討委員会の設置(ひとことの要望に対応し資料の作成)

ライブラリーの増加を目指す。詳しい資料の提供が必要か検討する。

情報提供用冊子の配布。

4. JIDEおくすり教育検討会(くすり研主催)の開催

関東地区(加藤、福田)おくすり教育検討会(拡大)を継続

関西地区における開催を検討

5. 小・中・高等学校における医薬品教育、薬物乱用防止教育などを中心とした健康教育への参画。所属(一社)日本くすり教育研究所として参画を増やす。

- ・小・中・高等学校における健康教育(医薬品教育、薬物乱用防止教育など)授業
- ・市民への「医薬品の適正使用」講演会

・保護者への情報発信・啓発活動の実施

6. 令和2年度薬物乱用防止啓発訪問事業（厚生労働省委託業務）（(株) 小学館集英社プロダクションパブリックサービス事業部）に参画
 - ①ホームページでの活動内容及び訪問事業の申し込みの紹介、教材の作成、研修会での講演に参加。
 - ②薬物乱用防止教育教材検討委員会の設置
今年度からの活動について、教材の作成などにかかわる。（小プロで検討中）
7. くすり教育の充実、小学校学習指導要領導入を視野に入れた活動
他の団体との協働も視野に入れる。
8. 資金増を目指す行動
理事等による広報活動と情報提供のもと、賛助会員、正会員数の増加とともに、関連企業・団体との連携事業活動を目指す。
9. 他団体・企業からの連携、相談対応